



IWAMIZAWA

発行所 岩見沢市 上見 0126-45-2721
 自駐屯地 岩見沢市 0126-45-2721
 郵便所 岩見沢市 0126-45-2721
 電話 0126-45-2721

団冬季戦技競技会

二連覇

二月六日、岩見沢駐屯地及び孫別演習場において、平成三年度第三施設団(団長 加藤将補)冬季戦技競技会が開催された。

競技会は、群等対抗戦であり、第一施設群(南恵庭)、第十二施設群(岩見沢)、第十三施設群(幌別)及び集成直轄部隊の四個チームよって、一般走、アキオ曳行機動及び階級別リレーの三種目の合計タイムで競われ、第十二施設



優勝の肩上げに舞う鈴木群長

群が昨年に引き続き二連覇の偉業を達成した。我が第十二施設群は、自衛隊協力会等民間の方々、隊員家族及び駐屯地所在の全隊員の応援の中、午前の一一般走で予想ど通りの好走を見せ、二階級別リレーの各選手は、全隊員の期待を一身に受けて、それぞれの実力を発揮し、ブレッシャーをもとせずつつ々として、最終的な総合タイム五時間十八分四十八秒で総合で準優勝した第一施設群の猛追をかわし三分〇一秒の僅少差で総合優勝を飾った。

今年度のスキー特戦隊は、鈴木一尉(三三五五中)を隊長として、群内各中隊から選抜された精鋭六十一名をもって編成され、平成三年十一月下旬から練成を開始、十九名の選手が互いに切磋琢磨し、正月返上の猛訓練を積んだ。この間特に若手陸士の成長はめざましいものがあった。また、幸いにも今年の岩見沢地方は積雪が早く、大会コースでの練習が早期から開始することが出来、いわゆる「地の利」を最大限に利用出

来た事も大きな勝因と言える。来年度、各群等は「十二施設群の三連覇阻止」を目標として必勝の覚悟で練成を積んで大会に臨んで来るであろう。しかし、十二群は、冬季戦技の優勝の伝統の継承と、地域の人々と駐屯地全員の期待を乗せて来年度の「三連覇」を目指し新たなスタートを誓うものである。



アキオを曳き力走する勇者

群冬季野営

群は、二月二十四日から二十六日の間、孫別演習場において冬季野営訓練を実施した。各中隊は、約十二名のスキー機動に引続き雪でイグルーを構築。野営を実施し、冬期の基礎戦技練度の維持を図った。

この間、第三三六施設中隊に対し防備における施設支援を檢閲した。二月とは言え日中は気温が高く、築城に使用するスノーアイスパックが融け出し所要の強度の維持が難しい状況下で10榴用掩体、掩蔽所及び機関銃用掩体等の構築は困難を極めた。夏から秋にかけて中隊全方をあけて実施した自衛隊初めのRC工事を成功に導いた自信を元に受閲時の各種行動を想定し幹部、陸曹、陸士が鋭智を結果して問題点、対策



アイスクリート掩体を構築する6中隊



ドラム缶で掩体を補強

中隊長始め、隊員全員の昼夜をわかつたぬ不眠不休の努力により二十六日には、構築も完成し「概ね優良」の評価を得て檢閲は終了した。

おしゃれの店
洋品のマルカワ
 高橋邦夫
 岩見沢市3条東1丁目 ☎0122-1224

| 平成4年度駐屯地主要行事 | |
|---------------|--------------|
| ☆植樹祭 | 5月上旬 |
| ☆訓練見学会(炊事競技会) | 5月17日 |
| ☆司令杯ゴルフ大会 | 5月25日 |
| ☆体験入隊 | 5月下旬 |
| ☆家族陶芸教室 | 6月中旬 |
| ☆音楽演奏会(中央音楽隊) | 6月20日 |
| ☆司令杯少年野球大会 | 6月7, 14, 21日 |
| ☆ヘリコプター体験搭乗 | 6月下旬 |
| ☆体験入隊 | 6月下旬 |
| ☆司令杯テニス大会 | 7月下旬 |
| ☆子供キャンプ大会 | 7月下旬 |
| ☆水泳訓練支援 | 8月上旬 |
| ☆駐屯地盆踊り大会 | 8月中旬 |
| ☆訓練見学会 | 8月下旬 |
| ☆岩見沢自衛隊写真展 | 9月中旬 |
| ☆ヘリコプター体験搭乗 | 9月中旬 |
| ☆駐屯地創立記念行事 | 9月20日 |
| ☆予備自衛官招集訓練 | 9月下旬 |
| ☆駐屯地美術展 | 9月中旬 |
| ☆きのこ狩り | 9月下旬 |
| ☆家族陶芸教室 | 10月中旬 |
| ☆司令杯少年少女剣道大会 | 11月中旬 |
| ☆新年忘れ大会 | 12月中旬 |
| ☆新年文礼会 | 1月上旬 |
| ☆成人祝賀会 | 1月中旬 |
| ☆家族スキー教室 | 1月中旬 |
| ☆訓練見学会 | 2月上旬 |
| ☆冬季運動会 | 2月中旬 |
| ☆家族陶芸教室 | 2月中旬 |
| ☆駐屯地意見発表会 | 3月上旬 |

.....だから
 二人の時間を刻みたい
 よろしければ.....

Iwamizawa Heiankaku
 Phone: 0126-23-4581 FreeDial: 0120-201143

隊友会岩見沢支部

隊友の集い

(四二名が参加して楽しむ)

岩見沢支部では、平成四年二月二三日午後から事業計画通り、楽しみ会的な集いを岩見沢観光ホテルで実施し、四二名が参加した。

当日は、最近入会した坂西氏、渡部氏の二名を閉会時に紹介した後それぞれ入浴する人やマージャン、将棋、囲碁など自分の趣味を生かした遊びを約二時間ゆくり過ごした。マージャンの結果については、一位戸出氏、二位山村氏、三位橋本氏、四位小林氏五位浅沼氏であった。

一六時からまず永年にわたり理事役を勤められた小田博幸氏に対し感謝状を贈呈し、永年の労をねぎらった後、全員で記念撮影を行い懇親会に入った。

懇親会を始める前に、岡田支部長から挨拶があり「特に最近の状況に触れて、駐屯地のことについては競技競技会で総合優勝を果たしたこと、隊友会員もだんだんと高齢の人達が増えてきていることもあって入院している人の状況や健康管理についてそれぞれ留意するように」とのことがあり、懇親会となった。

一年に一度の顔合せの人などもありそれぞれに昔を偲び懇談は止まることを知らない状況であった。

また、例年のように後半はカラオケも小山理事の名司会ぶりにぶりに釣られて自慢の喉を晒らせた。一九時三〇分には、次の総会での再会を期待して帰路にいった。

長崎 記



小田氏に感謝状贈呈



記念写真



賽もたけなわ



マージャン、将棋、囲碁に興じる

「母隊」

大日プラボード株式会社
北海道工場 長崎 明

苦節十年と言いますか、瀕死の重傷に喘ぐ当北海道工場に十二施設群を主力とする若い力が集結して以来、もう十四年目になろうとしております。

当時若かった者もそれぞれ居をかまえ、良きババ振りを發揮するまでになりました。

社の業績は着実にのび、第一次増員、第二次増員と重ねこの四月には、ほぼ倍増となり勢力範囲も

岩見沢隊出身者：四名
滝川隊出身者：四名
東千歳隊出身者：一名
留萌隊出身者：一名

とにぎやかな陣容となりました。この間、当社に寄せていただいた声援に携わる方々の温かい御声援と御理解に対し深く感謝いたします。

振り返ります時、常に順調な時は少なく、むしろ苦難の連続であったと思っております。

経費の節減、品質管理の徹底、粗利率及び技術力の向上等部隊では味わえなかつた事を体験させていただきました。

苦しかった時など共通の話は自衛官時代の管内生活の



活躍する隊友

忘年会大いに盛り上がる

平成三年十二月二日に会が始まって初めての忘年会をサンブラで開催し、四一名が集まり盛大なものとなった。

当日は、仕事の都合などで出席できなかった人もあったと思いますが、久しぶりの顔もありそれぞれに懐かしい一時を過ごし時間の経つのも忘れて話が弾み、あつという間に約束の時間が過ぎていた。

また、昨年の春に勲六等の勲章を受けられた「千葉さん、那須さん」が出席されていたので、会からささやかな記念品を贈りお祝いとさせていただきます。

長崎 記

私の挑戦

川東岩男

仕事の中に楽しみを見いだして励むと言ふ頃と違つて、今は休まず勤務することが重要な毎日、それだけに余暇にどれだけ時間をかけるかによって自分の成果を見る事が出来る。だから「努力すれば出来る」と思われる四・五十代の鼻垂れ小僧の時代も終わり他の人からもやれるかなと心配される六十才になってしまった。

今までの目標は剣道六段に合格する事だったが、大変な技術で精神力の不足もあって何度も何度も失敗した。四度目にしてようやく希望の合格をしたのは昨年の秋、気持ちには前向きに、健康にも十分に気を使つての本当に嬉しい合格だった。やっぱり失敗があつて夢中になつて挑戦するところに前進がある。初めは遠くに思えたいくつかの峠も越えてみれば只の道のりにしか過ぎない。

今年も技術に磨きをかける事に挑戦。平凡ながら健康で頑張る所存である。

自衛隊退職者雇用協議会 岩見沢支部

事務局：岩見沢市商工会議所内
支部長：勝井 祐輔
TEL：0126-22-3445

ビル管理資材、清掃用具、日用雑貨
ビルメンテナンス(知事登録、北海道元清第6号)

はしもと商事有限会社
代表取締役 橋本了

岩見沢市駒園5丁目6番地
TEL 代表 (0126) 22-5546
FAX (0126) 22-5546

オール電化マンション

レジエント

(有) エイ

連絡先：岩見沢市6条西7丁目
☎22-0087

総合商社
株式会社 君島商会

| | | |
|-----------|---------------|----------|
| □本 社 | 岩見沢市南町8条2丁目 | ☎22-4813 |
| □池 文 支 社 | 岩見沢市志本文町2条3丁目 | ☎22-5813 |
| □栗 沢 支 店 | 栗 沢 町 本 町 10 | ☎45-2068 |
| □石 浦 部 | 岩見沢市南町9条2丁目 | ☎22-4565 |
| □自 動 車 部 | 岩見沢市南町9条2丁目 | ☎22-6434 |
| □オートザム岩見沢 | 岩見沢市南町9条2丁目 | ☎22-7861 |
| □コンパス岩見沢 | 岩見沢市南町8条2丁目 | ☎24-8390 |
| □岩見沢南町店 | 岩見沢市南町8条2丁目 | ☎25-4840 |

転出者の回想

こもれびの道



長本 晃 陸自 陸佐 二

池の端の草道を歩いて行く
と突然、ボチャンと小さな音
がして波紋が拡がり岸に当た
って横に流れた。「魚だな」
と思っ輪の中心をよく見た
が姿は見えなかった。きつと鯉
だろう。

いづだったか、この池には
五十センチを越す大物がある
と聞いたことがある。
奥まった青もみじの下に二
羽のカモが今の音にも驚かず
静かに浮かんでいる。ツガイ
だなと思う。

更に歩を進めると真々赤な
ジョータンを敷いたような細
い遊歩道が見えた。登り口
にある四・五段の階段も赤い
また来て見た。



陸自 陸佐 二 陸佐 二

「岩見沢の皆さん名寄駐屯
地に来て下さい。」
今から十年前の七月、私の
乗ったヘリコプターが塩狩峠
を越え、名寄盆地の南端和寒
町の上空にさしかかった時の
感動は今でも忘れられません。
大地全体が緑一色、まさに
「北海道」その景色の素晴ら
しかった事、もしヘリで飛ぶ
機会がある方は是非体験して

転属にあたって



陸自 陸佐 二 陸佐 二

私が、この岩見沢駐屯地に
来たのは、約二年半前でした。
この二年半の間に実に多く
の事がありました。その中で
も、定時制高校卒業という目
標達成出来た事が一番良かった
事だと思っています。



陸自 陸佐 二 陸佐 二

このたび、二年八月に巨
岩見沢での勤務を終え転出す
ることになりました。
赴任した平成元年八月二日
は、北海道内とは思えないほ
どとても暑い日でした。翌朝
の駐屯地にて着任
することが出来喜びで一杯
です。その他には、初めて
見る施設群の渡河訓練(天
堀)、RC工事(北大演)に
感激し、派遣隊外シシギス
カンパニー、駐屯地デニス
大会等の厚生行事を楽しむ等
とても楽しく有意義な毎日で
した。

若手八名の四年生のクラス
で、人数こそ少ないけれど、
多くの思い出が出来ました。
中隊長をはじめ中隊の方々
のご協力で卒業する事が出来
たと感謝しています。
私がこれから配属になる十
三施設大隊でも健康に留意し
頑張りたいと思います。
最後に両手一杯の北国での
思い出を持って、十二施設群
の活躍を願って旅立ちます。
本当にお世話になりました。

岩見沢(基地通信隊)の思い出



陸自 陸佐 二 陸佐 二

その後、電話ケーブルの張
り替え、新印刷電信装置の導
入等駐屯地内通信施設の整備
工事が続き、充実感に満たさ
れた勤務でした。また在任間
に幹部候補生、陸自候補生、
曹長、技曹、曹候補生の合格
者を出すことが出来喜びで一杯
です。その他には、初めて
見る施設群の渡河訓練(天
堀)、RC工事(北大演)に
感激し、派遣隊外シシギス
カンパニー、駐屯地デニス
大会等の厚生行事を楽しむ等
とても楽しく有意義な毎日で
した。

私が岩見沢で得たもの、そ
して学んだ事をもとにこれか
ら心機一転頑張る所存です。
最後に駐屯地及び隊員の皆
様に御礼を申し上げますと共に
益々の御健勝と御多幸をお
祈り申し上げます。ありがと
うございました。

三月二十八日・二十九日の
両日、第二回全道スキーパ
トロール競技会が朝里川温泉
スキー場で開催されました。
この競技会に岩見沢スキー
パトロール隊の監督として野
村氏が選任され、選手は岩見
沢駐屯地から荒井二曹以下五
名がパトロール隊を代表して
参加しました。
この記事は、パトロール隊
へ提出した野村氏の報告書を
引用したものです。
監督のミスで総合優勝を逃す
野村 公

★競技会 日時・場所
四年三月二十八日・二十九日
朝里川温泉スキー場
★メンバー
監督 野村 公
選手 荒井 耕治(七施中)
荒井 耕治(七施中)
北山 幸二(本管中)
小林 実(本管中)
石川 信明(七施中)
小山 雅明(業務隊)
補欠 野村 公

★成績
アキヤ操作競技 優勝
スキーポート 第二位
救急法実技 第十四位
総合順位 第四位
★固定観念・思い込みの恐ろ
しさ(救急法実技の反省)
やるべき練習は可能ななが
りやった、すべて準備はOK
だ、あとは本番を待つだけ。
本番前夜、宿舎の観光ホテ
ル菊の間で、我々の気持ちは
充実していました。
監督会議で引き当てたスタ
ート順(アキヤ六番、スキー
ポート九番)や競技要領など
のミーティングを終え、はや
る気持を押し上げて早めに消
灯したのでした。

事には予期しない落し穴があ
ることを、いやと言いはる思
い知らされました。
本番の救急法実技競技で、
課題(左膝骨折の疑い)が発
表され作戦タイムが与えられ
た時は、「よし!もうらった」
と思った。全員がそう思った
のでした。
何故かと言えば、この課題
を想定しての練習は、充分す
がるほどやってあったのでし
た。ストップウォッチを使い
時間短縮をはかり、隊の裏側
の当てものは、小山さんのウ
エアが最適なことも確認し
てあり、各自の役割もきま
って、荒井さんが最終的に「よ
し!決まった。隊の場合にはこ
れでいく」と言った結論は、
全員の脳に確実にインプット
され、さらに繰り返して練習
したのですから。
本番七分の制限時間内で、
完璧なまでに申し分のない仕
上がりで、練習の成果は充分
に百パーセント発揮できたの
でした。
しかし、だがしかし、「指
示された資材以外のものは使
用できない」というルールが
あったのに、指示資材でない
小山さんのウエアを使って
しまったのでした。
選手は競技に没頭するものが
当然です。練習とりのブレ
ーをして良いのです。だから
監督は、あくまでも冷静に、
ルールのすみずみまで確認し、
チーム全員で再確認のダメオ
シをする配慮が必要であつた
ことを深く反省します。
★練習の積み重ねとチームワ
ードの勝利
そもそもスキーパトロール
競技会は、親睦をかねて実施
されるものだから参加するこ
とに意義がある、とは言いま
ず、技術の優劣順位があつ
たられるとなれば、岩見沢ス
キーパトロール隊としての面
目を失うわけにはいかない。
と言う気持ちで、ほぼ一カ
月を見つめ、忙しい中から時
間をわけたり、荒井さんを中心
に各種目のトレーニングが積
み重ねられ、強いチームワー
クが形成されました。このこ
とが、アキヤ優勝、スキーポ
ート二位の成績にむすびつい
たのです。
本番で、アキヤ競技の観者
交代の時、スキーポート競技
の患者処置の時、荒井さんの
テキパキした指示やメンバー
の機敏な対応は、まことに見
事でした。
勝利は、練習とチームワー
ク、加えて気力・体力の賜物
であると思います。
★バックアップに感謝します
言うまでもなく、スキーパ
トロールはボランティア活動で
あり、仲間みんな仕事をもち
身です。だから、競技会に
参加すると言っても、練習と
かチームワークを語る以前に、
チームを結成できるかどうか
の難問があります。
今回は、和野委員長、杉本
事務局長、松井パトロール隊
長のご尽力で、チーム編成が
早めにスムーズにできました。
また特に、鈴木駐屯地司令
には、多くのことで格段のご
配慮をいただきました。これ
らのことに深く感謝いたしま
す。(中略)
このように、多くの方々の
バックアップがあつたからこ
そ優勝トロフィーを持ち帰る
ことができました。
この優勝トロフィーは、我
々メンバーが取つたのではな
く、バックアップしてくださ
った方々を含め、全員で勝ち
取つたものです。
ありがとうございました。

名寄の思い出

「岩見沢の皆さん名寄駐屯
地に来て下さい。」
今から十年前の七月、私の
乗ったヘリコプターが塩狩峠
を越え、名寄盆地の南端和寒
町の上空にさしかかった時の
感動は今でも忘れられません。
大地全体が緑一色、まさに
「北海道」その景色の素晴ら
しかった事、もしヘリで飛ぶ
機会がある方は是非体験して

私が岩見沢で得たもの、そ
して学んだ事をもとにこれか
ら心機一転頑張る所存です。
最後に駐屯地及び隊員の皆
様に御礼を申し上げますと共に
益々の御健勝と御多幸をお
祈り申し上げます。ありがと
うございました。

第四回駐屯地意見発表会

岩見沢駐屯地では、三月八日岩見沢文化センターにおいて隊務意欲の向上と各部隊相互の団結を図る目的で第四回駐屯地意見発表会を実施した。

意見発表は、各中隊の代表者十四名の他、特別参加として岩見沢青年会議所、商工会議所青年部、岩見沢二世会及び岩見沢青年団体協議会の四団体から代表者各一名、計十八名が参加し、自衛隊での生活、生い立ち、日頃感じていることなどを隊員、隊員家族及び市民約四百五十名の前で次々に堂々と発表した。

特に、特別参加の四名（審査対象外）は、それぞれの団体の活動している経験を通して感じたことや今後のあり方等について意見発表し、隊員に感銘を与えた。



堂々と発表する安田三曹

岩見沢駐屯地で入隊激励会

平成四年度入隊予定者激励会（札幌地連岩見沢募集事務所管内六市町村入隊予定者激励会実行委員会主催）が三月七日、岩見沢駐屯地体育館で開催され、一足早い自衛官の気分を味わった。

予定者は、岩見沢、美唄、三笠、栗沢、月形、北村の六市町村から女性七名を含む四十二名で、岩見沢駐屯地には十一名が入隊予定で、朝霞、横須賀など全国のそれぞれの部隊に旅立つ予定になっている。激励会には、それぞれの首

審査の結果、最優秀賞に施設器材中隊松尾彰史一士、優秀賞に施設器材中隊安田陽二三曹及び業務隊三校将樹事務官、努力賞に本部管理中隊中村高一士及び三三五中隊竹内博文三曹、審査員激励賞に三三七中隊増田弘幸士長及び三三六中隊金子真二一士が獲得し、最優秀賞の松尾一士と優秀賞の安田三曹が第三施設団意見発表会の群の代表として選ばれた。

また、第三施設団意見発表会は、三月三十一日、恵庭市民会館大ホールで各部隊から選抜された十名の代表により行われ、群代表の松尾一士が「私の人生そして今」を発表し優秀賞を獲得した。「有言実行」訓練、隊務等、今後益々の活躍が期待される。

長をはじめ、父元隊員等約百名が出席。北海道知事からの記念品が阿部恵美子さん（代表者）に贈られた後、壇上で一人ひとり紹介され、各首長と握手を交わした。

見沢市長が「初心を忘れず自信をもって頑張ってください」と激励した。この後、北部方面音楽隊の演奏を聞きながら地元出身隊員との懇談をおこない楽しい一時を過ごした。



入隊予定者を激励する能勢市長

ピカピカ！四十名の入隊式

第十二施設群では、四月五日、新隊員入隊式が駐屯地体育館で行われ、父兄、関係者等約百名が出席して新隊員の門出をいわった。

この日晴れて入隊したのは地元岩見沢出身の九名をはじめ、札幌市十九名、三笠五名、江別、余市各二名、美唄、広島、石狩各一名。入隊式では、鈴木群長から一人ひとりに辞



辞令書を一人ひとりに

「たゆまぬ努力は報われる」と式辞。来賓の祝辞と続き、式典の最後には十二音楽隊の音楽演奏を家族とともに楽しんだ。式典の後、真新しい制服に身を包んだ新隊員は心も新たに父母と会食をした。

駐屯地 冬季運動会

陸曹会事務局会計 二等陸曹 長野滋博

好天の二月十五日、陸曹会計画・実行による冬季運動会を駐屯地管理で実施し、隊員と家族及び市民がふれあう楽しい一時を過ごした。



ミカン拾いを楽しむ隊員と家族

競技は、隊員と婦人・子供との「綱引き」日頃お近づきになれない独身女性との「二人三脚」、「借り物競争」、足に付けた「風船割り」、独身隊員が身代りとなった「お父さんと一緒」婦人が目の色をかえていた全員参加の「宝探し」と盛り沢山。綱引きでは、隊員が子供に負けるとい

求職情報 (平成四年度定年者)
《凡例》 ☆退職月日(定年時年令)
☆☆希望職種
☆☆資格免許等

| | | | | |
|---|---|-------------------|---|---------|
| A | ☆ | 4 | 5 | 3(53歳) |
| | ☆ | 公団、サービス | | |
| | ☆ | (施設管理、配達、雑役) | | |
| | ☆ | 2級ボイラー、普通1種 | | |
| | ☆ | 危険物 防火管理者 | | |
| B | ☆ | 4 | 5 | 25(53歳) |
| | ☆ | 公団、サービス | | |
| | ☆ | (用務 倉庫管理 店員) | | |
| | ☆ | 大型特殊 大型1種 クレーン | | |
| | ☆ | 2級建設機械施工 | | |
| C | ☆ | 4 | 6 | 11(53歳) |
| | ☆ | 公団 | | |
| | ☆ | (用務、倉庫管理 工員) | | |
| | ☆ | 普通1種 | | |
| D | ☆ | 4 | 6 | 27(53歳) |
| | ☆ | 公団、サービス | | |
| | ☆ | (用務 倉庫管理 高送料金取受員) | | |
| | ☆ | 大型特殊 大型1種 けん引 | | |
| | ☆ | 移動式クレーン | | |

連絡先：駐屯地援護室 葛西 千葉 吉田
TEL: 0126-22-1001(内376)

近江建設株式会社
特定土木建設許可・一級建築士事務所
本社 岩見沢市4条東17丁目48番地 電話23-3026
支社 三笠市唐松町1丁目374 電話2-3179
営業所 札幌市中央区南2条西5丁目
ロジエ札幌25 806号室 電話011-222-5359
営業所 三笠市幌内本沢町 電話2-5403

株式会社 本堂建設工業
取締役社長 本堂 春夫
本社 三笠市競春別町4丁目
電話(01267) 736-8288 FAX(01267) 6-8030
札幌支店 札幌市白石区本通1丁目南1
電話(011) 861-1381 FAX(011) 865-5034
石狩支店 石狩市花川南1条1丁目1
電話(0133) 73-3111 FAX(0133) 73-0757

時代を一步リードした
中庭のあるモデル住宅
柏崎建築設計事務所
建築課員 柏崎建設株式会社
代表取締役 **柏崎 昭朗**
会社 岩見沢市11条西1丁目
電話(代) 21229番
岩見沢市東山町
木工場 電話 241725番

除雪隊苦勞話



第312施設器材中隊二等陸曹 横山光生

我が器材中隊は群で唯一の施設器材を最大限に稼働させる中隊であり、夏は部内外工事、冬は除雪支援等忙しい毎日を送っています。

私も雪の多い岩見沢にきて以来、早、四年の歳月が流れ、今年の冬こそ「スキー」と思っていたところ、またも除雪要員になってしまいました。

除雪隊は、隊長以下八名で大型ドーザー、グレーダ、バケツローダ等を使用しての作業でした。

作業の期間を通じ、空を見ては「明日は降るなよ！」天気予報とは裏腹に朝四時、電話のベルで出勤を開始。眠たい目を擦りながらエンジン始動、暖気運転とまでは良いが、時にはエンジントラブル。肌をさす寒い朝、時間は刻々と

群冬季競技会に優勝

私達第三四二施設中隊は、みごと優勝を勝ち取りました。これも一重にみんなの努力の賜だと思えます。

第三四二施設中隊の優勝タイムをみてもらえば分かりますが、選手は全員同じくらいのタイムで入っています。それと今回の勝因は、いつもは先輩が上位にいるのに対して今回は若い人の方が上位に入りました。本当はこうでなくてはならないのですが、

月形スノーフェスティバル支援に参加して



第336施設中隊三等陸曹 松田茂雄

過ぎて行く、除雪の時間が無くなる。隊長の「前日の点検は？」、「誰の仕事だ？」の声に耳がいたいた日もありました。ロータリー作業では、吹雪で視界が悪い日に限って雪を話ませたり、雪に隠れた物を巻き込んでロータリーを破損した事もありました。

特に、何日も続いた作業では、疲勞が蓄積し辛い思いで作業をしました。こんな時、官告の奥様方からミカンやコーヒのサービス。「朝早くからご苦勞様です」等々の優しい掛け声に幾度となく勇氣づけられました。

数々の出来事の中で、除雪作業隊は隊長の厳しくも優しい指導と中隊のバックアップのもと、作業隊全員が一丸となって任務を完遂することが出来ました。

また、作業の全期間を通じ、数多くの教訓を得ることが出来ました。この貴重な教訓を活かし、今後、更に技術の向上に努め、器材中隊の横山張る決意です。

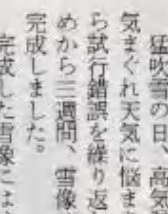
岩見沢の大雪よありがとう。なかなか先輩の人には勝てません。



第342施設中隊二等陸曹 中松和憲

最後にありますがやはり優勝出来たのはみんなの努力もありますが、中隊長の力が一番大きいと思います。統率がとれていたおかげで優勝することが出来たのだと思います。「冬季競技会」の優勝パンサー「第三四二施設中隊パンサー」です。

ヘリコプター体験搭乗



第335施設中隊二等陸曹 伊谷早

一月のある日、帰宅した主人がヘリコプターの体験搭乗があるのが乗って見ないかと言われました。

私は高い所が苦手なので、乗りたくないと思わつたのですが、こんな機会にもう二度と無いと言われ乗ることにしました。

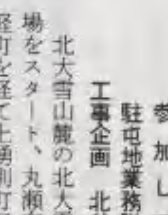
当日は、司令さんのお話の後、広報官の方、パイロットの方に乗るとき注意を教えてください、いざ搭乗、私は「ドキドキ」足は「ガタガタ」何とも心もとない私でした。操縦席は、計器類が沢山あるのでびっくりしました。

ヘリコプターが上昇する時は、緊張で顔が少しこわばりましたが、やがて落ち着き景色を見ることが出来ました。

真っ白い雪の中に高速道路、学校、ゴルフ場の融雪剤をまいた所や民家等が次々と目に入ってきました。町並み、川、林などもはつきり見えました。上空から見る景色は今までの目で実際に見ているんだと思つて嬉しさが込みあげてきました。

主人は、今年定年ですがよい思い出になりました。大事な休日にならぬよう準備して下さった司令さんはじめ皆さんに感謝しお礼申し上げます。本当にありがとうございます。

三笠恐竜祭り支援に参加して



第335施設中隊二等陸曹 中松和憲

北大雪山麓の北大雪スキー場をスタート、丸瀬布町、遠軽町を経て上湧別町五鹿山スキー場をゴールする。このコースは湧別川流域を走るダウンヒルコースで、全体としては起伏の少ない事。七時三十分スタートライン最前列にならび飛び出す。

スタートして三キロは下りのコースでありクロウチングスタイルを決め、ゆうゆう、スピードが出すぎて目からは涙が飛び散ってゆく。

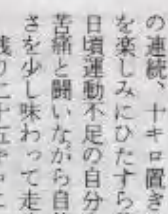
今年の参加者は二千七百人、近い将来一万人を越えるビッグイベントになるとの事、皆様も一度参加してはいかがでしょう。

台で雪像が大きいため各部分の輪郭と全体のバランスがとれなく「ネズミ」に見えたり「トカゲ」に見えたりもしました。また雪は水分がなく、下から一回一回水を通び雪と混ぜて作りました。

雪像は、二週間で完成させるとの事でしたが、作業がはかぞらず本当に完成するの心配になりました。

完成間近には、雪像の一部が壊れ、修復するの一日かかった事もありました。苦勞しながら作った雪像も祭りの当日、市長さんや市の方々から労いの言葉やいただいたり、岩見沢駐屯地で勤務する三笠出身の隊員が一人づつ自己紹介をしたりしました。会場では子供達が雪像で遊び、滑り台を大喜びで滑っている姿を見て、支援して本当に良かったと思えました。また、これからの色々な行事に三笠市と岩見沢自衛隊との交流がさらに深まれば良いと思えました。

駐屯地業務隊管理科工事企画 北谷昇



第335施設中隊二等陸曹 伊谷早

駐屯地業務隊管理科工事企画 北谷昇

なかなかな順調、しかし、天国はここまで後は全て自らの五体を使つてのスケータイングの連続、十キロ置き給食所を楽しみひたすら前へ前へ、日頃運動不足の自分としては苦痛と闘いながら自然の雄大さを少し味わって走る。

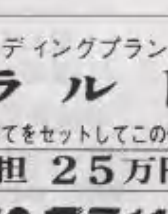
残り二十五キロここからは最悪、疲れた体に向い風が容赦なく吹き付ける。「くそ」「くそ」。心の中で叫び、時には声に出しようやく見えたゴール、六時間四十分のドラマが終わった。

今年の参加者は二千七百人、近い将来一万人を越えるビッグイベントになるとの事、皆様も一度参加してはいかがでしょう。

台で雪像が大きいため各部分の輪郭と全体のバランスがとれなく「ネズミ」に見えたり「トカゲ」に見えたりもしました。また雪は水分がなく、下から一回一回水を通び雪と混ぜて作りました。

雪像は、二週間で完成させるとの事でしたが、作業がはかぞらず本当に完成するの心配になりました。

コニカカラー百年プリント

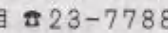


カラープリント45分仕上げの店

カメラの田沢ビデオ

各種クレジットカードOK 岩見沢市1条西4丁目 ☎22-4848

千葉電気工事株式会社

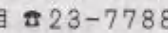


代表取締役 千葉嘉男

岩見沢市東山町2番地71

電話 (0126) 24-4567番

サンブラザ ウエディングプラン エメラルド



華式から披露宴までのすべてをセットしてこの価格!

ご両家ご負担 25万円

ホテルザブラザ 岩見沢市4条東1丁目 ☎23-7788

栗沢夏祭り支援に 参加して

栗沢町開基百年の夏祭りに雪で遊ぶ。そのために冬の間雪を貯蔵しておこうと言うものである。

その雪蔵の大きさは、下辺約十五米四方、上辺約十米四方、高さ約四米と言うもの。これに断熱の為に、もみ殻を入れた麻袋を約二千袋積み重ねその上に更に火山灰を約五十センチの厚さに盛ると言う作業を支援したのである。

道民スポーツ南空知大会に出場

私は二月十六日、岩見沢市の山スキー場で実施された道民スポーツ南空知大会に岩見沢市の代表選手として出場しました。

私が参加したのは、距離競技の部で、この日初めて競技用のスキーを履きました。官品と違い競技用のスキーは、大変スピードが出るので、操作も難しく、走る前は転びはしないか心配でした。

午前中の競技は一般走で距離は八キロ。距離が長いので前半押えようと考えていましたが、気が先走り、全力で走ってしまい、後半パタパタになりましたが、官品のスキーを履き練習をしていたので無

定年退官
第十二施設群本部
三等陸尉 古賀 淳三・11
住所 岩見沢市栄町一丁目
就職 移北海道みのる販売
岩見沢駐屯地業務隊
行(二)五 清水 忠三・31
住所 岩見沢市北五条
西十三丁目

町役場の人達も初めての事

であり、まして我々自衛官にとっても初めての事、四苦八苦したのである。

作業内容としてはそれほど難しい事ではないがもみ殻やシート、火山灰がずり落ちないようにする事が頭を悩ます事項となった。

もみ殻にはハサ木を、火山灰には枝の付いた立木を埋め込む事によって一定の作業は完了したが、これが夏までもつてくれるかどうか心配である。

夏祭りには半分でも残っていてくれることを願うばかりである。

事後のリレーの部にも参加し、岩見沢チームは一位と良い成績を残しました。

この大会に参加して、身体は少し苦しかったけれど、汗をかいて白銀を走り抜けることは、素晴らしい、大きな満足感を得ました。来年もまた参加したいと思えます。

人事往来
第十二施設群
三佐 佐々木孝二(校)
三曹 久保田直昌(校)
三曹 本田 則典(8師付隊)
三曹 鳥谷部文男(9施大)
三曹 阿部 康宏(中病)
三曹 村上 正(11施群)
三曹 倉田 雅章(13施群)
三曹 黒道 信恭(苗穂支)
三曹 大澤 栄(苗穂支)
三曹 藤本 正(2後支連)

曹長 黒瀬 公男(ダンプ中)

一曹 高木 邦夫(1施群) 業務隊長
一尉 館田 頌(北通群)
一尉 高見 友康(11後支連)
行(二) 伊賀 孝司(旭川地連)
行(二) 橋本 克三(北千歳業)
行(二) 相場 博美(札幌局)
行(一) 山北 光彦(札幌業)
業(二) 奥山 武(札幌局)
基地通信隊
三尉 吉田 治(加基通)
三曹 阿部 正義(砲連大)

本管中長
一尉 小笠原貞夫(岩見沢業)
三三五施中長
一尉 春木 直(測大)
三三七施中
三尉 齋藤 栄治(1施大)
三三五施中
三尉 井上 俊弘(11施大)
本部管理中隊へ
准尉 板谷 孝志(3施団)
一曹 市川 泰博(32施中)
二曹 伊藤 光彦(13施群)
二曹 高澤 英幸(13施群)
第三三五施設中隊へ
一曹 山内 克彦(32施中)
第三三七施設中隊へ
三曹 三田 雅晴(13施群)
三曹 野口 雅晴(13施群)
第三二二施設器材中隊へ
一曹 小笠原五郎(32施中)
三曹 能藤 大作(3施群)
二曹 丸山 隆司(13施群)
業務隊長
業務隊長
二佐 影井 國男(7D監察)

三佐 佐伯 龍一(施校)
三科
一尉 山田伊知郎(幹校)
本部管理中隊
三曹 中長
一尉 小笠原貞夫(岩見沢業)
三三五施中長
一尉 春木 直(測大)
三三七施中
三尉 齋藤 栄治(1施大)
三三五施中
三尉 井上 俊弘(11施大)
本部管理中隊へ
准尉 板谷 孝志(3施団)
一曹 市川 泰博(32施中)
二曹 伊藤 光彦(13施群)
二曹 高澤 英幸(13施群)
第三三五施設中隊へ
一曹 山内 克彦(32施中)
第三三七施設中隊へ
三曹 三田 雅晴(13施群)
三曹 野口 雅晴(13施群)
第三二二施設器材中隊へ
一曹 小笠原五郎(32施中)
三曹 能藤 大作(3施群)
二曹 丸山 隆司(13施群)
業務隊長
業務隊長
二佐 影井 國男(7D監察)

三曹 吉田 重孝
妻 由美子さん 2・1
本部管理中隊
二曹 小見 一仁
妻 享 子さん 2・8
第三三五施設中隊
二曹 吉田 光広
妻 美 奈さん 3・1

贈儀補償専門官
行(1) 近藤 進(遠軽駐業)
短期経理主任
行(1) 橋本 関子(真駒内業)
基地通信隊派遣隊
三尉 手嶋 健俊(北通支中)
三曹 曾根 忠夫(砲連連大)
三曹 濱松 容子(苗穂中)
一士 栗原 善英(苗穂連中)
新規採用四、三、二十九日付
大田 剛人

栄光をたたえて
三級賞状(第三施設団長)
第十二施設群
三級賞状(第三施設団長)
第三四二施設中隊長
三佐 新町 一秀(職) 3・13
第三三六施設中隊長
二曹 宇山 達也(職) 3・13
群本部
三佐 佐々木孝二(改) 3・13
第三四二施設中隊長
二曹 加茂 弘一(車) 3・13
三曹 塚田 忠義(車) 3・13
四級賞状(第十二施設群長)
一尉 久保田直昌(職) 3・19
二尉 関本 修(職) 3・19
二尉 山本 九士(職) 3・19
曹長 遠藤 勝洋(職) 3・19
二曹 佐藤 昭光(職) 3・19
二曹 大西 清治(職) 3・19
二曹 長野 滋博(職) 3・19
二曹 森 克則(職) 3・19
三曹 石川 信明(職) 3・19
二曹 加茂 弘一(職) 3・19
二曹 真田 賢一(職) 3・19

新婚さん
第三二二施設器材中隊
三曹 吉田 重孝
妻 由美子さん 2・1
本部管理中隊
二曹 小見 一仁
妻 享 子さん 2・8
第三三五施設中隊
二曹 吉田 光広
妻 美 奈さん 3・1

カルシュウム

からだをつくる→カルシュウム

① 魚に ② チーズを切れ目に挟む。

③ ①②を ④の順に表につける。

④ にサラダ油とバターを熱し、③を 盛る時に表になる方から、裏は 強火で中まで火を通る様にし、もう1度 煎り返し、揚げ焼きにする。

※ 資料提供 栄養士

部に内外競技会で活躍

札幌国際スキーマラソン大会
神田 鉄 男
藤本 鉄 男
佐々木 晴 美
道民スポーツ南空知冬季大会
神田 幸 一
北山 幸 一
佐藤 英 二
四関 英 則
佐々木 晴 美
濱別原野百キロ(オホーツク)
鈴木 高 義
山本 九 士
神田 鉄 男
藤本 鉄 男
佐藤 英 二
北谷 界

こんには赤ちゃん

第三三五施設中隊長
長男 峻太くん 2・10
本部管理中隊
二曹 中川 由 2・15
長女 真梨ちゃん
本部管理中隊
三曹 高杉 良一 4・4
長男 慎一くん

東京岩見沢会

場所 明治記念館
4・2・28(金)

東京岩見沢会

場所 明治記念館
4・2・28(金)

宝石創業84年 貴金属 防衛庁共済組合岩見沢支部契約店

(株)太田時計眼鏡店

岩見沢市1条西4丁目
TEL 0126-3353-3354

安心とゆたりのプラン

協栄生命 LL・ワイド 15 50 100 更新型

余裕資金を上手に活かして大型保障
協栄の保険料頭金制度をご利用ください。
定期特約付終身保険
協栄生命保険株式会社

●年金と医療保険のバイオニア
●生涯の保障に終身保険(明朗)

頭金制度により毎月安い
保険料で大きな安心

東邦生命

担当 深沢 隆子 (内327)

安心しっかり
愛車もしかり

車検費用積立プラン

富士火災

担当 松浦 直樹
岩見沢支社 TEL 23-5142